

# 町田市未来都市研究2050 活動報告（ワークショップ）



# ワークショップの実施

市役所の各部署から集まった若手職員を中心に、町田市がやるべきこととやってはいけないことを議論するワークショップを実施。町田市未来シナリオを念頭に、対応方針とロードマップを検討した。

第1回 2021年 7月19日（月） 13:30-17:00

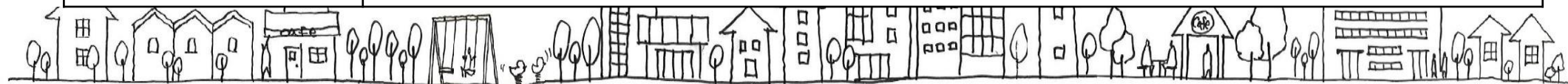
第2回 2021年10月27日（水） 13:30-17:00

第3回 2021年11月17日（水） 13:30-17:00



# ワークショップ参加者

グループ	部署
A	【P】 企画政策課(未来づくり担当)
	【E】 産業政策課(総務担当)
	【S】 市民協働推進課(協働担当)→現：保健予防課
	【T】 道路管理課
	【新規】 子ども家庭支援センター
B	【P】 経営改革室
	【E】 環境政策課(政策係)
	【S】 住宅課→現：障がい福祉課
	【T】 情報システム課(基盤系システム担当)
	【新規】 議会事務局(調査法制係)
C	【P】 教育総務課(総務係)
	【E】 農業振興課
	【S】 文化振興課
	【T】 都市政策課(都市計画係)
	【新規】 児童青少年課(学童保育係)



\* 東京都市大学 & 町田市未来づくり研究所は各グループに各2名ずつ所属

# 第1回ワークショップ

2050年に向けた企業・大学における技術シーズを参考にしながら、**青空・曇天シナリオ実現**および、**長雨・豪雨シナリオ回避**に向け、何をすべきか（何をしてはいけないか）を議論。



# 第1回ワークショップ テーマ①

## 青空・曇天シナリオをいかに実現するか？

青空



曇天



実現に向けて  
やるべきことを  
下記9の領域別に案をリストアップ

- 「①子育て・福祉」
- 「②教育・生涯学習」
- 「③産業振興」
- 「④スポーツ・文化振興」
- 「⑤市民協働」
- 「⑥環境」
- 「⑦都市づくり」
- 「⑧防災・安全」
- 「⑨行政経営・マネジメント」

実現に向けて  
やってはいけないことを  
下記9の領域別にリストアップ

- 「①子育て・福祉」
- 「②教育・生涯学習」
- 「③産業振興」
- 「④スポーツ・文化振興」
- 「⑤市民協働」
- 「⑥環境」
- 「⑦都市づくり」
- 「⑧防災・安全」
- 「⑨行政経営・マネジメント」





# 第1回ワークショップ テーマ②

## 長雨・豪雨シナリオをいかに回避するか？

長雨



豪雨



回避に向けて  
やるべきことを  
下記9の領域別にリストアップ

- 「①子育て・福祉」
- 「②教育・生涯学習」
- 「③産業振興」
- 「④スポーツ・文化振興」
- 「⑤市民協働」
- 「⑥環境」
- 「⑦都市づくり」
- 「⑧防災・安全」
- 「⑨行政経営・マネジメント」

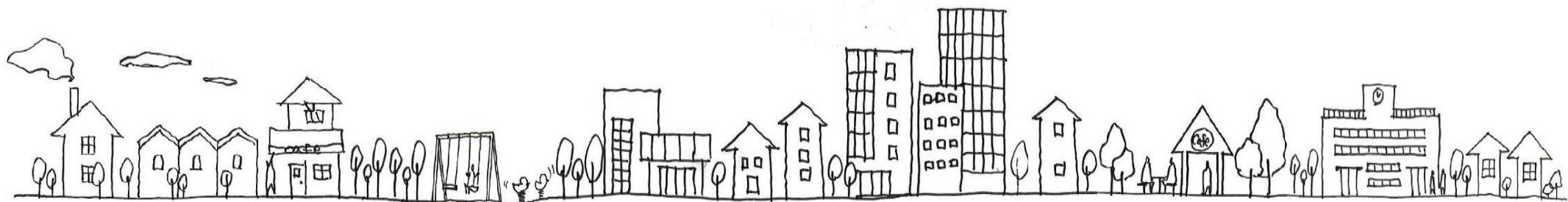
回避に向けて  
やってはいけないことを  
下記9の領域別にリストアップ

- 「①子育て・福祉」
- 「②教育・生涯学習」
- 「③産業振興」
- 「④スポーツ・文化振興」
- 「⑤市民協働」
- 「⑥環境」
- 「⑦都市づくり」
- 「⑧防災・安全」
- 「⑨行政経営・マネジメント」



# 第2回ワークショップ

2050年「青空」未来シナリオを念頭に、町田市を取り巻くステークホルダーの**共通目的（パーパス）**と**役割**を考え、施策の**インパクトとコスト**を検討するワークショップを実施。





# 第2回ワークショップ Purpose グループセッション

## 登録者1000万世界都市 Machida

世界中の人が登録すれば利用が可能  
Machidaならではの「デジタル行政サービスパック」

**価値をうけとる側：場の利用者、サービスのユーザー、企業など、価値を求めて対価を支払うステークホルダー**

目的：「登録者1000万世界都市Machida」によって、何を実現したいか？「～したい」（例：居住地にはないサービスを利用したい）という言葉で20文字以内で表現する。

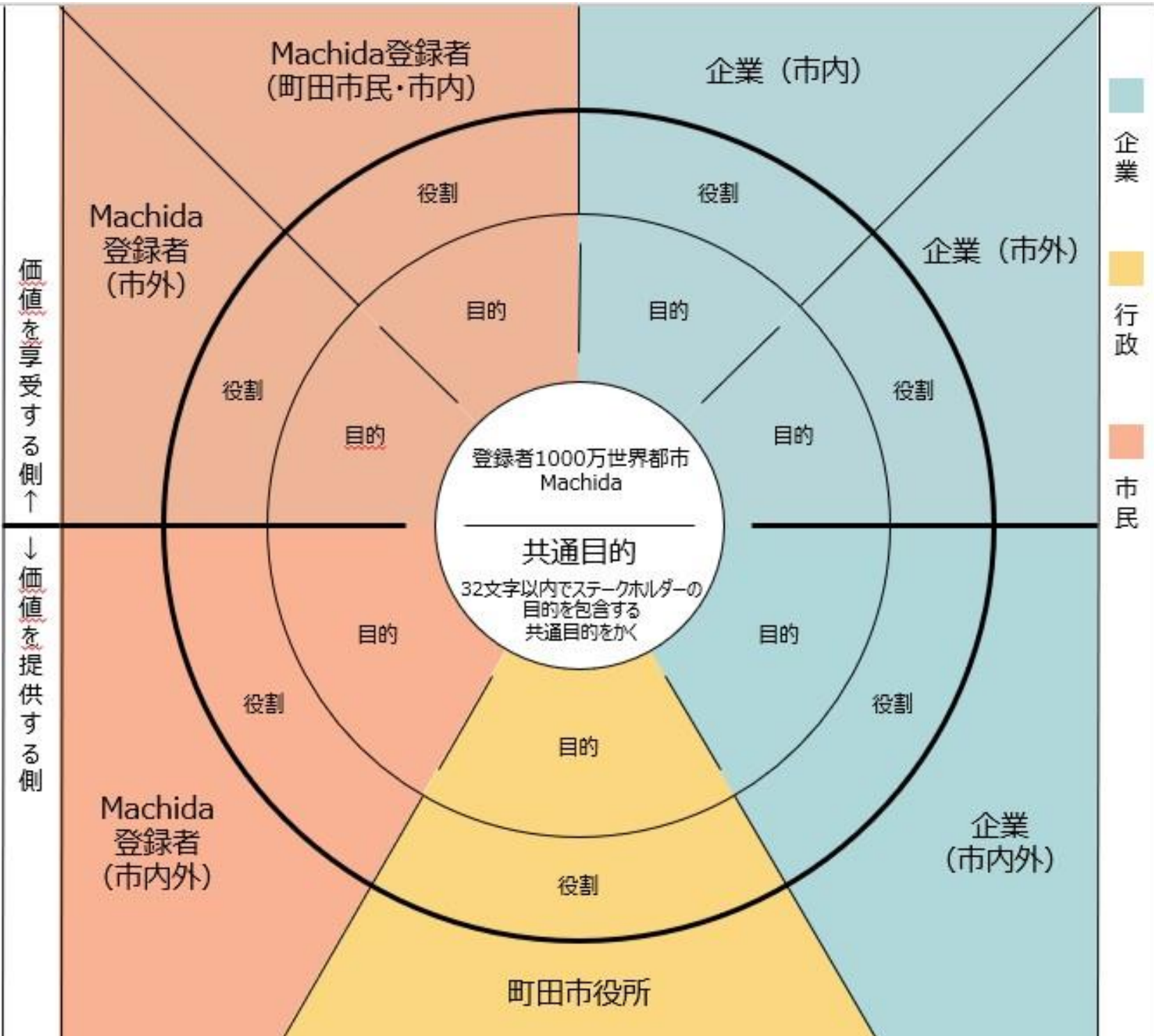
役割：「登録者1000万世界都市Machida」という「場」において、何を行っているのか？各ステークホルダーの違いが分かるよう「具体的な内容+行動を現す言葉（体言止め）」（例：サービスの利用と利用費支払）を15文字以内で表現する。

**価値をつくる側：主体性をもって価値提供のため動く関係者や協働するパートナーなどのステークホルダー**

目的：「登録者1000万世界都市Machida」によって、何を実現したいか？「～したい」（例：従来の公共サービスにないサービスを提供したい）という言葉で20文字以内で表現する。

役割：「登録者1000万世界都市Machida」という「場」において、何を提供しているか？各ステークホルダーの違いが分かるよう「具体的な内容+行動を現す言葉（体言止め）」（例：住民視点に立った新サービス提供）を15文字以内で表現する。

PURPOSEHOOD project (Licensed under CC BY-SA 4.0)



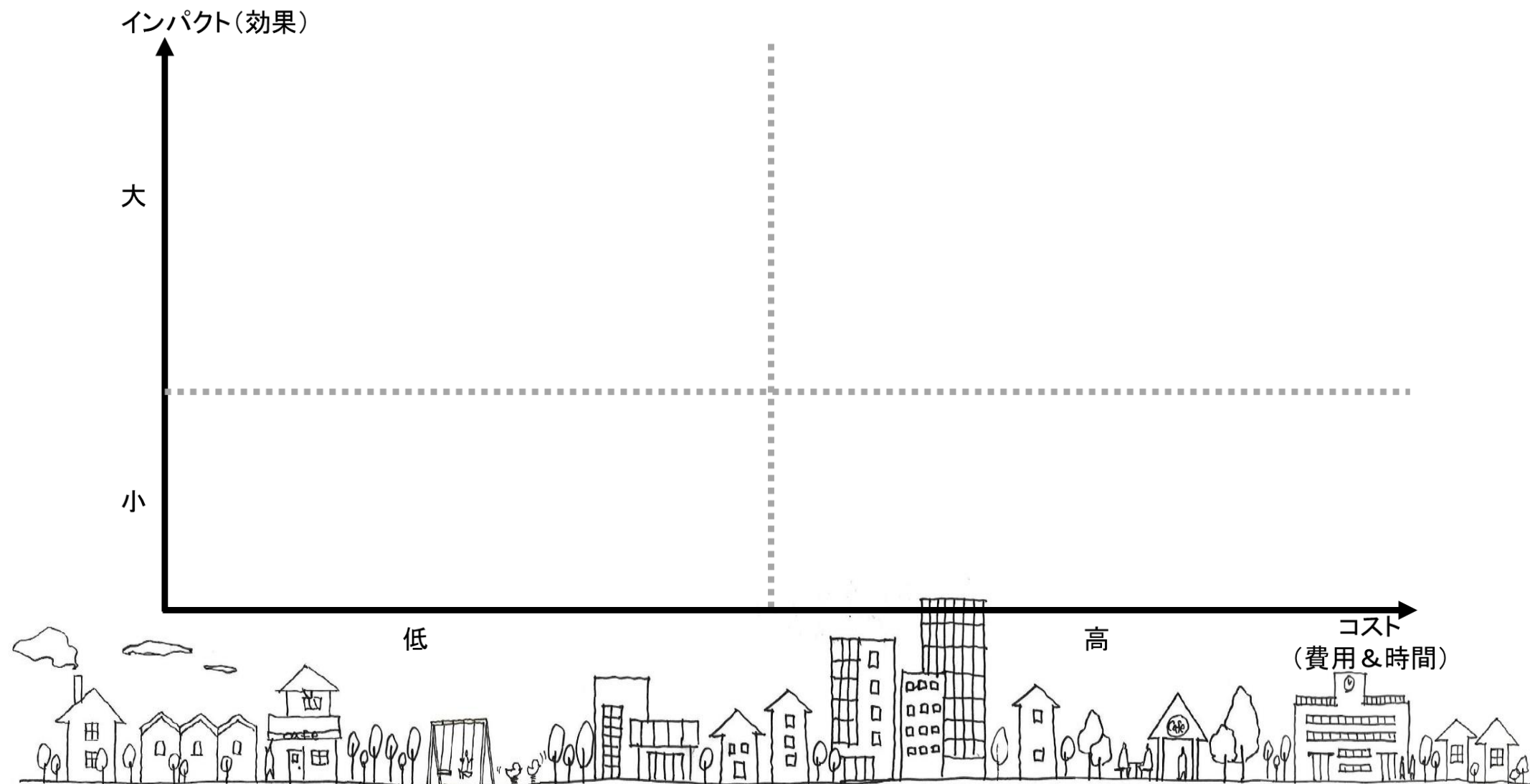
\* 特定の事業やプロジェクトにおけるステークホルダーとその役割、個々の目的、そして共通目的を表す、共創を可視化するフレームワーク



# 第2回ワークショップ

## インパクト×コスト グループセッション

- 各ステークホルダーの目的達成を検討した施策について、それぞれ**インパクト（効果）**と**コスト（費用）**を分析する。

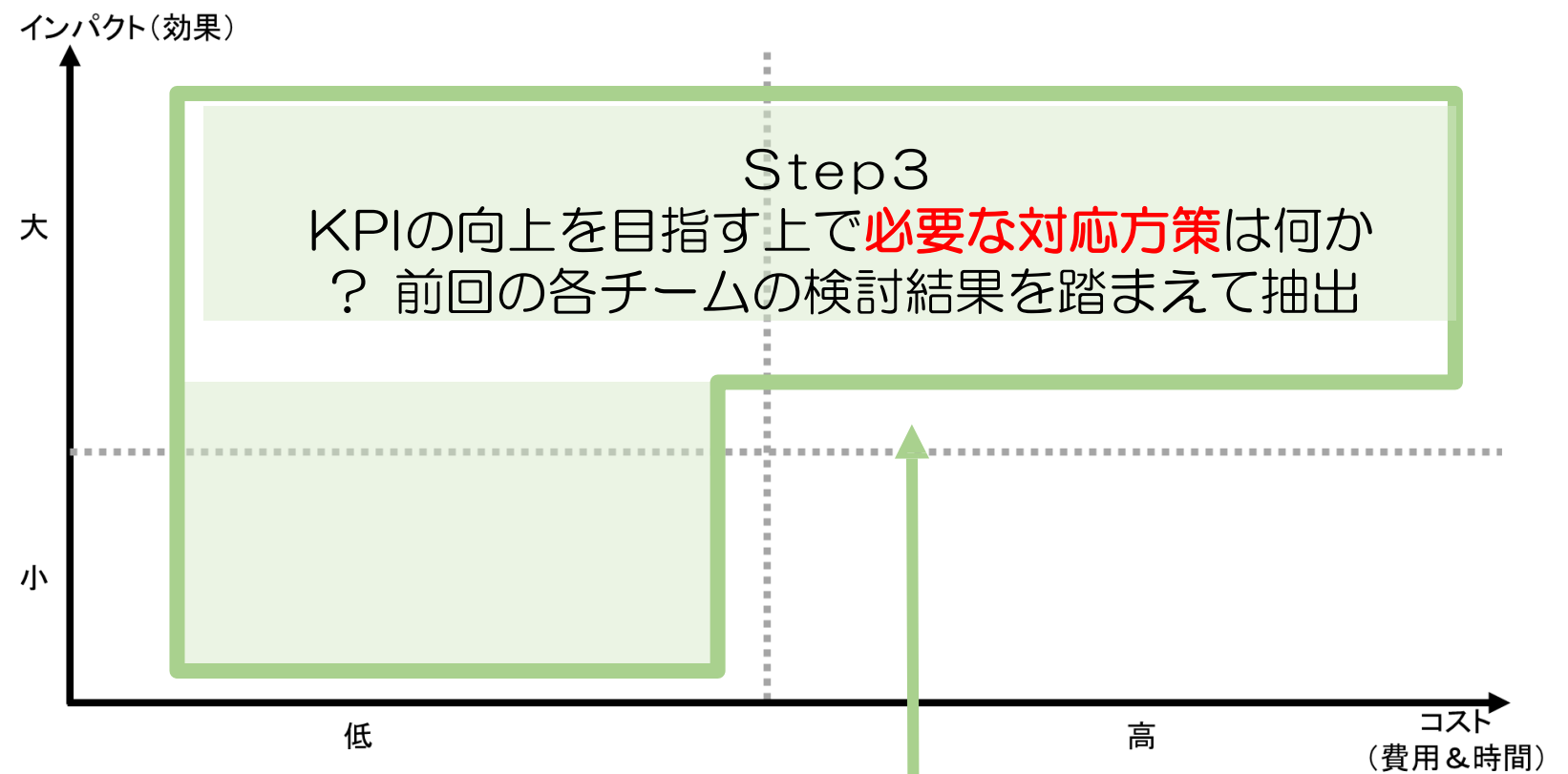
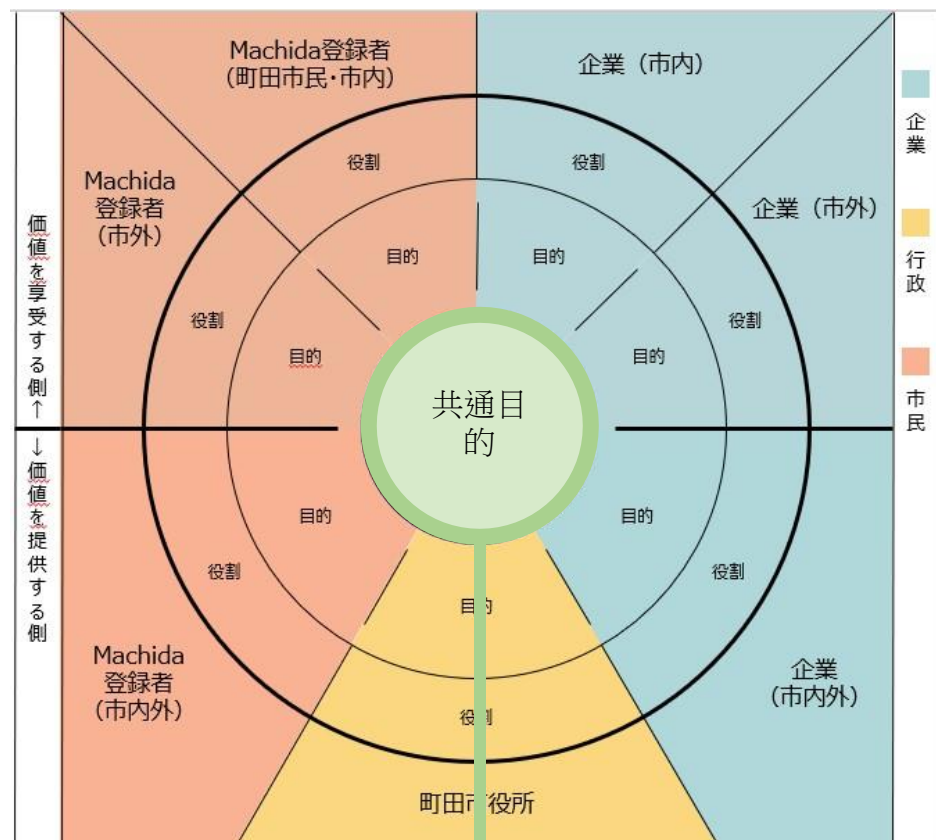


# 第3回ワークショップ

第2回WSで検討した町田市を取り巻くステークホルダーの共通目的（パーパス）と役割を考え、施策のインパクトとコストを踏まえて、それぞれの**KGI**、**KPI**の検討を行い、どのタイミングで施策を行うべきかの**ロードマップ**を検討するワークショップを実施。



# KGI・KPI グループセッション

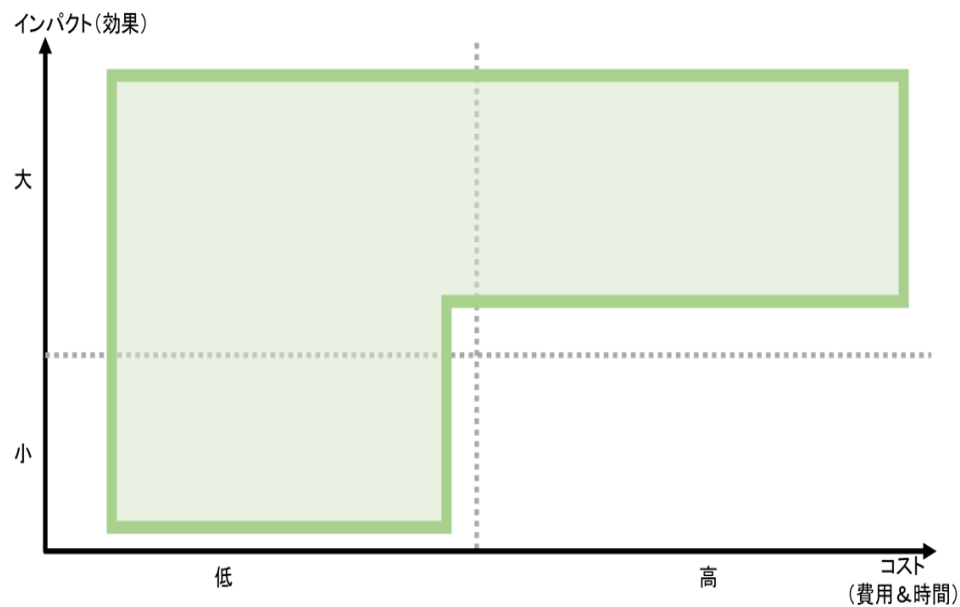
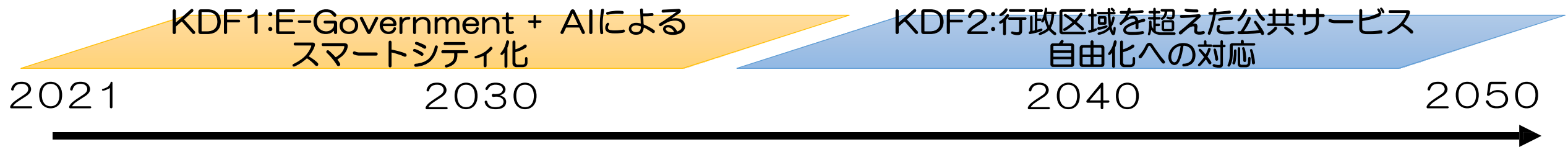


Step 1  
共通目的達成の指標となる**KGI**  
は何か？を設定する  
(出来れば一つ)

Step 2  
KGIの向上を目指す上で指標となる  
**KPI (中間目標)** は何か？を複数設定する



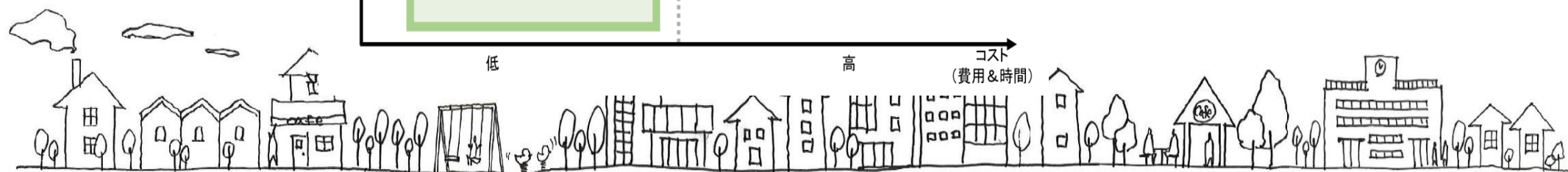
# 対応方針ロードマップ セッション



各対応方針に関する取り組みは

- いつから始めて
- いつ成果を出すことができるか？

を矢印でプロットする





# グループA

## KGI・KPI グループセッション

Machidaでの交流を通じて登録者を増やし幸福を増進させたい

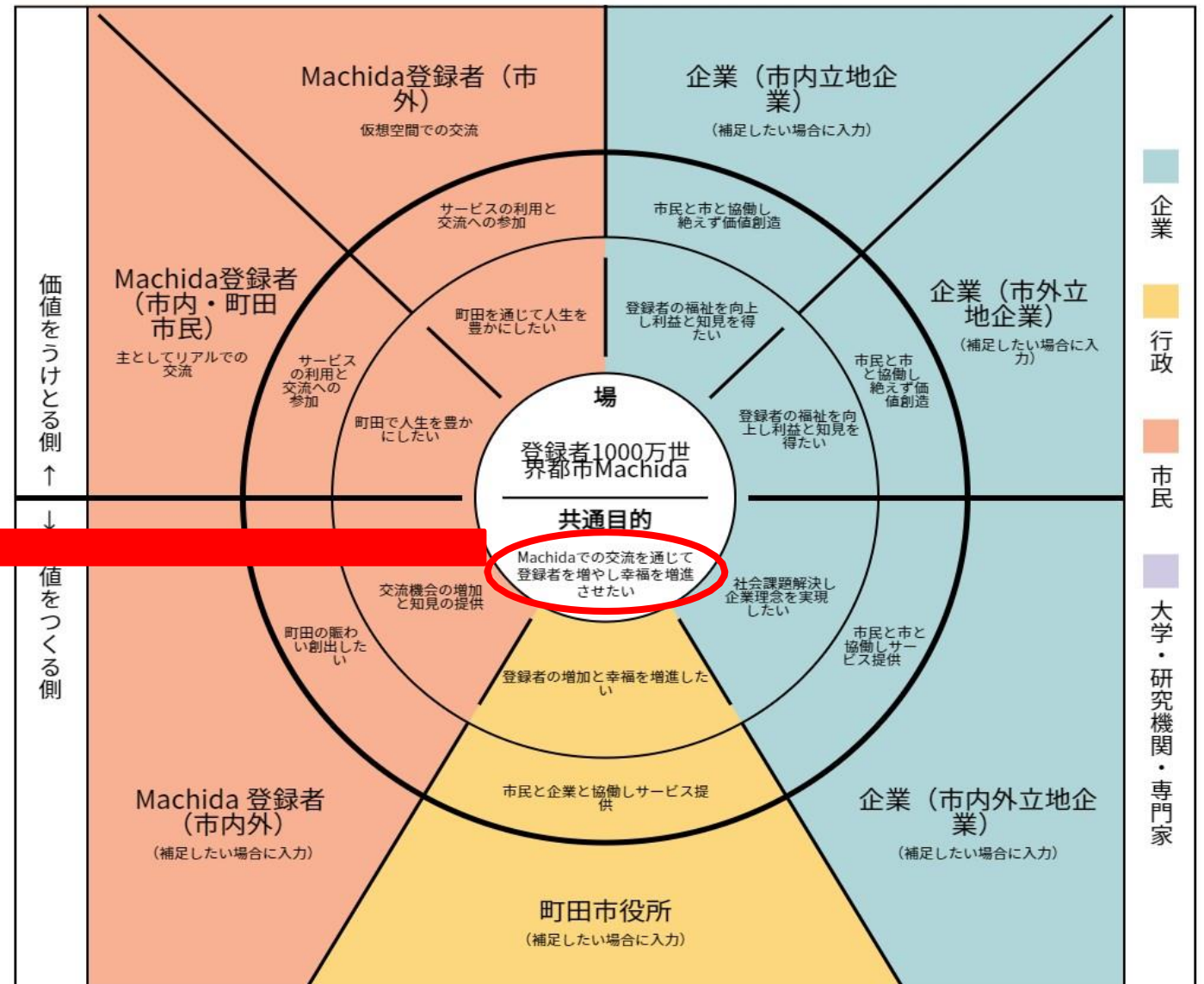
KGI

幸福度指数

KPI

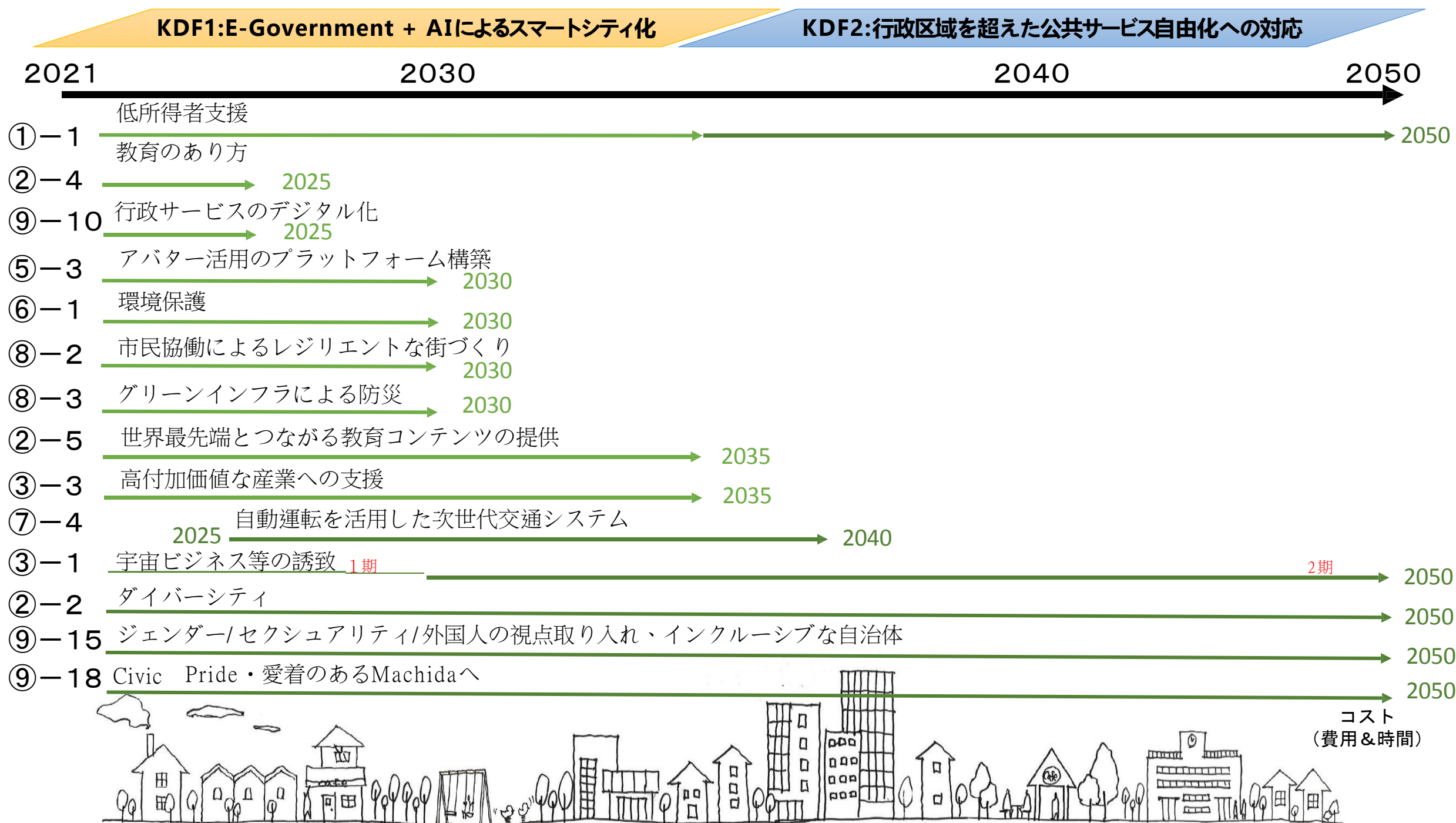
1. 経済
2. 交流
3. 教育
4. 安心・安全
5. 心身の健康
6. 先進性
7. 寛容性

の満足度



# グループA

## 対応方針ロードマップ セッション



# グループB

## KGI・KPI グループセッション

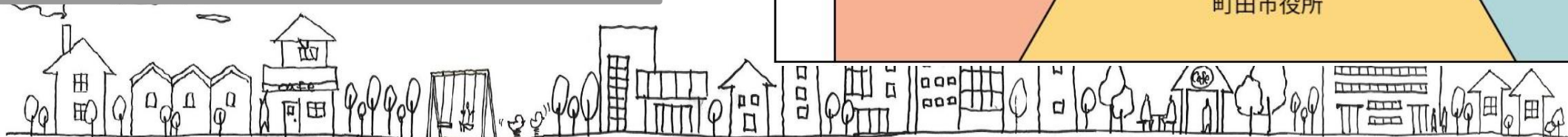
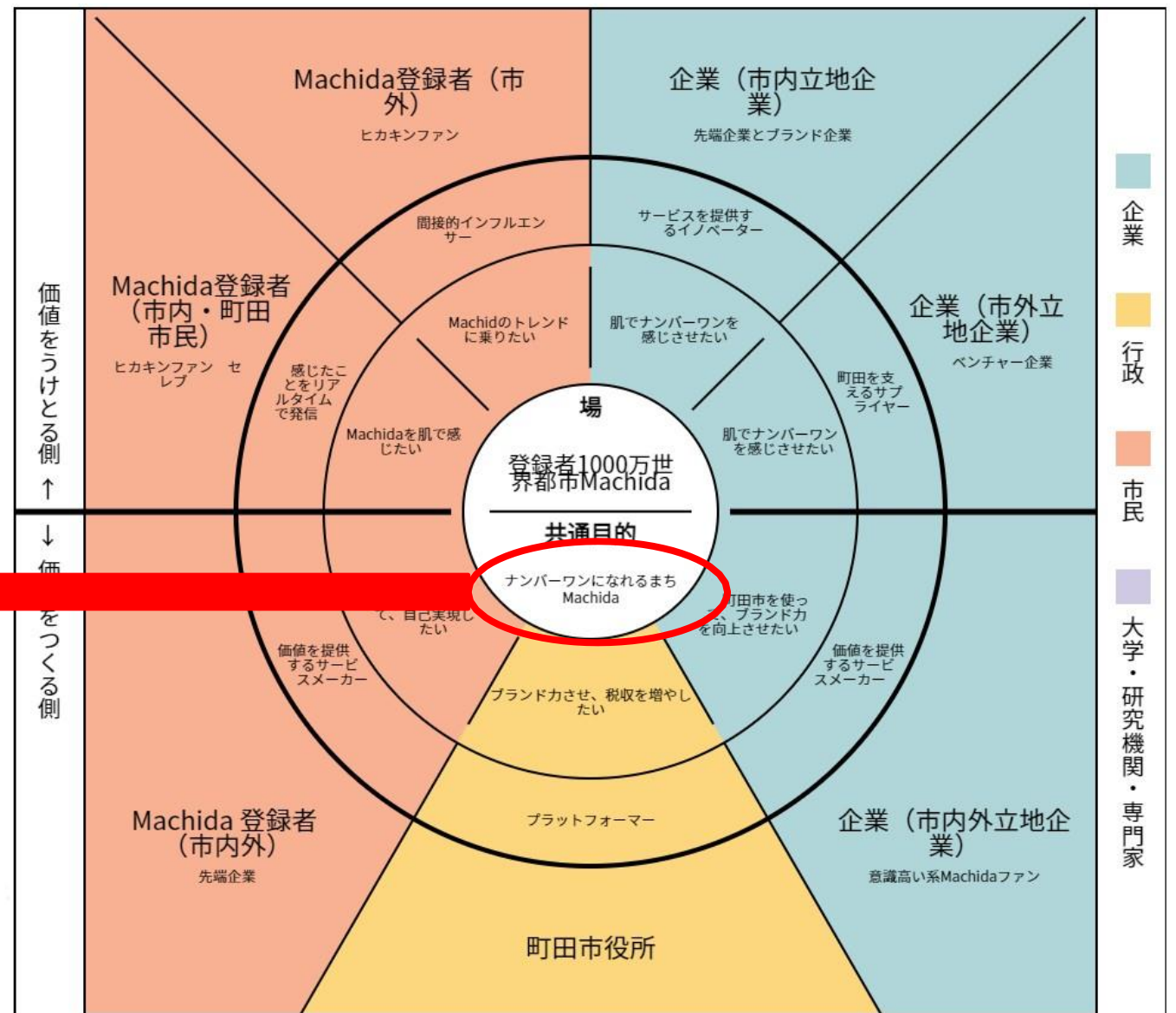
### ナンバーワンになれるまち Machida

#### KGI

- ・ランキングでNO.1を目指す
- ・金銭面での上昇  
(地価、企業・住民税、行政サービス)

#### KPI

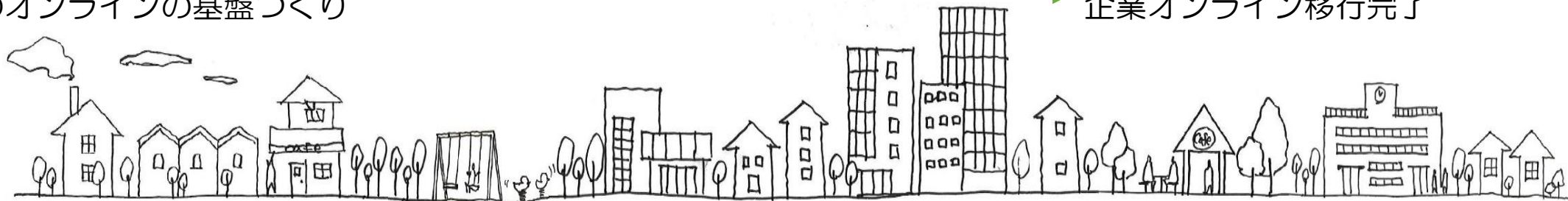
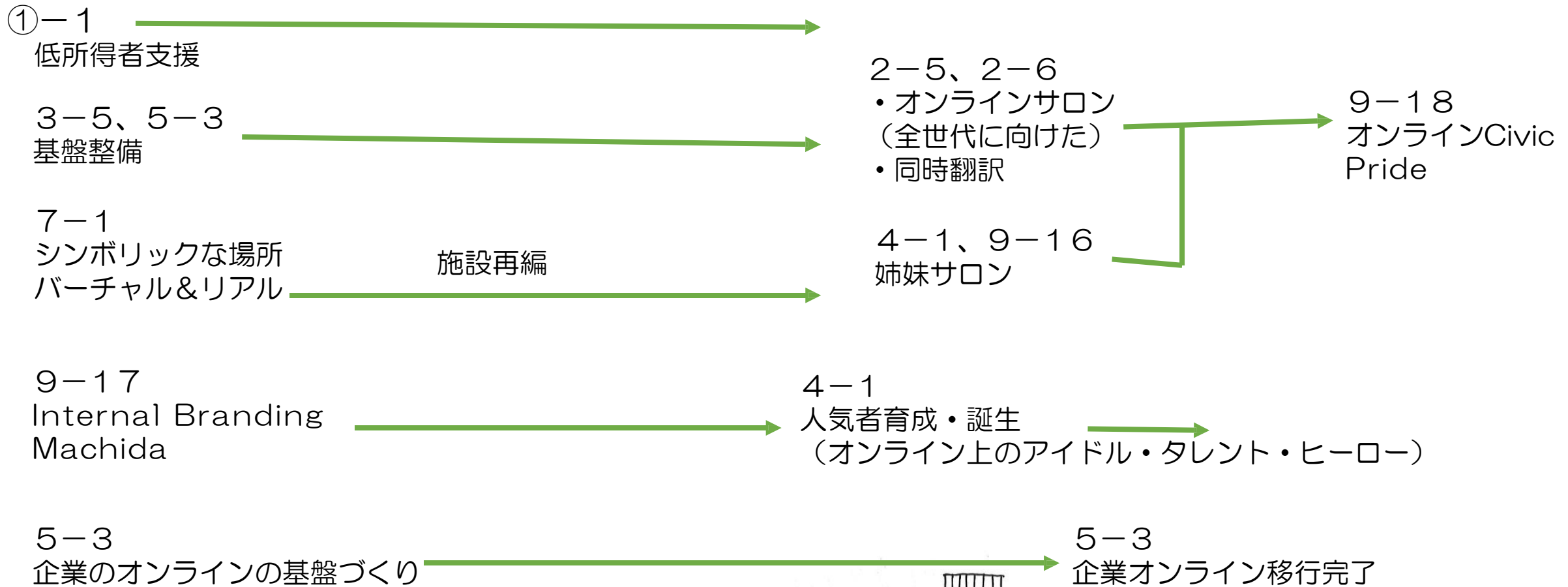
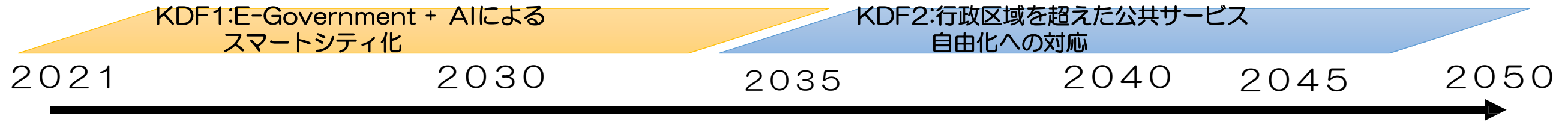
- ・満足度・自己実現度が高い
- ・各分野でNO.1を取る
- ・企業数、利用者数を増やす





# グループB

## 対応方針ロードマップ セッション





# グループC

## KGI・KPI グループセッション

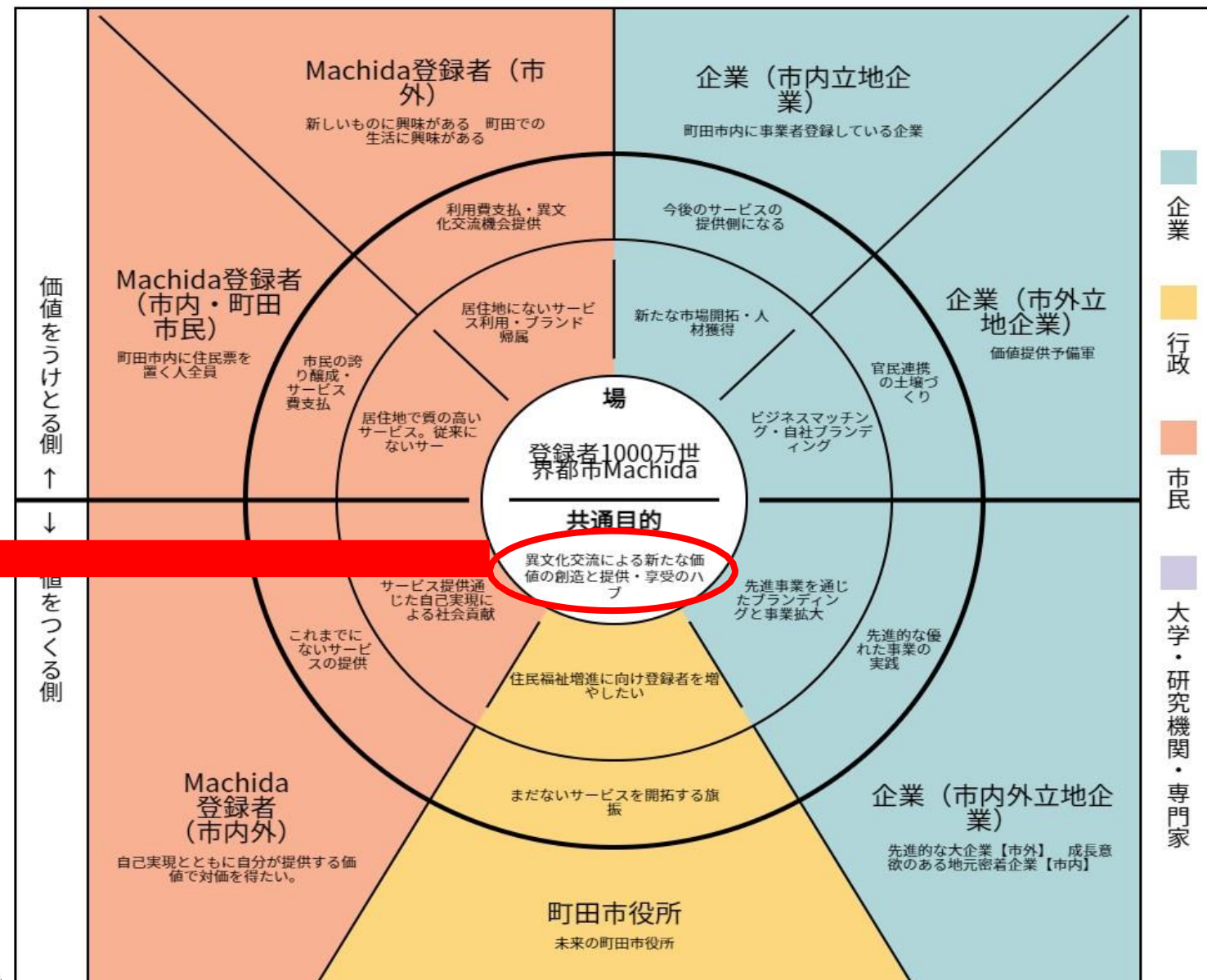
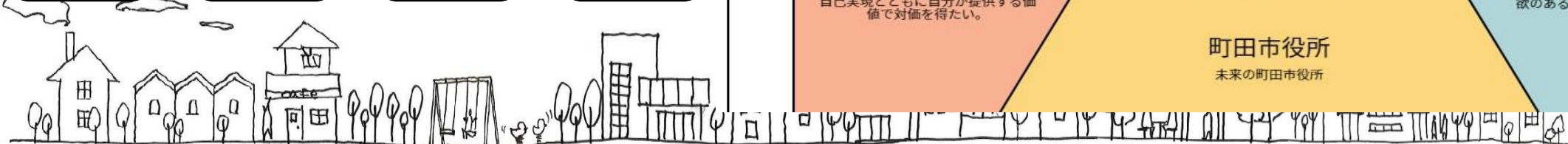
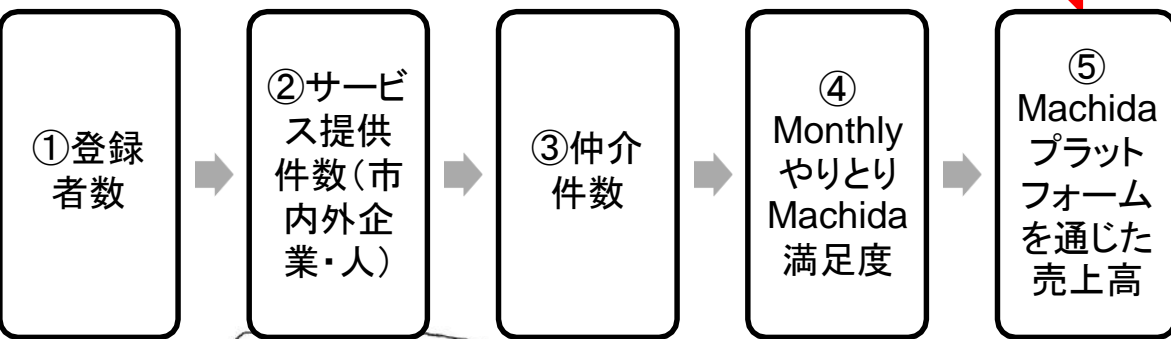
### 異文化交流による新たな価値の創造と提供・享受のハブ

#### KGI

月1回Machidaを使った人の数  
(Monthly Active User)

Machida利用者/世界人口

#### KPI



- 企業
- 行政
- 市民
- 大学・研究機関・専門家

# グループC

## 対応方針ロードマップ セッション

KDF1:E-Government + AIによるスマートシティ化

KDF2:行政区域を超えた公共サービス自由化への対応

2020 2021 2022 2023 2025 2030 (Cyber and Physical Machida Launch) 2040 2050

